

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [労働安全衛生](#) | [安全衛生活動の基本とは何でしょうか](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)

安全衛生活動の基本とは何でしょうか

人の命・健康に直結する安全衛生活動の基本として必要な事項は、何を知り、何をを行い、何を伝え（教え）なければならないか、を明確にしなければなりません。

災害（怪我）は、起因物（加害物）と人の異常接触により起こります。したがって、作業環境や作業行動がこのような異常接触が起こる可能性を持っているかどうか、「環境を知る」ことが必要となります。

健康障害（衛生面）についても環境状況（空間的・設備的・作業的・人的）の把握が必要です。

第二は、ルールを知ることです。

災害の防止、健康の確保のための「最低の遵守事項」を定めた労働安全衛生法をはじめ、就業規則や労働協約の安全衛生に対する規定や協定、そして作業（安全）マニュアルなど、業務に関係する事項のルールを身につけることです。

第三は、安全衛生組織の確立を図ることです。

活動の継続性、発展性、そして機能性を発揮するには、活動推進の体制が整備されていなければ「計画・目標は達成できません」。

組織体制は、法令で定められた事項（最低限必要な事項）もあり、自主的な体制面との関係や業務の内容（規模・難易度・特殊性・環境など）に応じた体制がどのように取られているのかを見極め、組織体制の強化を図っていく必要があります。

第四は、ヒューマンファクター（人間特性）を知ることです。

人間は完全ではありません。誰もがエラーする可能性を持っています。人間行動の特性を知り、災害要因の排除へつなげていかなければなりません。

災害は何故起こる（チャート図）

<https://www.workerslibrary.jp/library/detail.php?aid=255>

[▶ キーワード検索はこちら](#)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)
[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's広場](#)[関連リンク](#)